

第五回 衛星 情報共有のための会議 報告書

作成日：2012/01/22

文責 田中康平（慶應 SDM）

1. 目的

【本プロジェクトの目的】

UNISEC 衛星団体に技術情報を共有できるようにすることで

- 各団体での開発活動の促進
- 将来的に UNISEC として、加盟団体が協力し一つのことを行う基盤作りを行う。

【本会議の目的】

- (1) 各担当の進捗状況報告
- (2) 3月に実施予定の発表会の詳細を検討する
- (3) 次年度の運営体制に関して検討する

2. 日程・場所

日時	2012年1月15日(日) 10:00~17:00
場所	産業技術高等専門学校
参加大学	筑波大, 東大, 創価大, 東海大, 慶應大, 首都大, 都立産技高専, 大阪府大, 帝京大 (skype) 道工大, 九大

3. 議題

3.1. 各担当の進捗状況

Web 関連は、Wiki を首都大、筑波大、創価大の運営準備メンバを中心に構築中であり、1. 現在は昨年九工大で行われた発表会で使用した資料をアップロードする作業と、2. より使いやすくなるよう細部に工夫を施す作業、を行なっている。Wiki の情報の氾濫を防ぐため、閲覧するためにはユーザーID とパスを要する。

また、東海大の運営準備メンバより、昨年九工大で行われた発表会の参加者から回収したアンケートの結果を、次回の発表会に活かすために分析した結果の報告が行われた。アンケート結果、参加者の100%が情報共有の取組は重要であると考えていた。また、発表者側は、情報・知識の再整理を行うこと、他の団体や先生方からフィードバックをもらえること等を利点として挙げ、聞く側は、他団体の知識・技術を知ることができること、他団体の状況を聞くことで、自団体内部のモチベーション向上に役立つこと等を利点に挙げていた。

また、次年度に向けて、参加団体のルールをまとめた規約を筑波大中心に作成中であり、数ヶ月内に展開予定である。

3.2. 報告会

次回の発表会は下記要項で開催する.

テーマ：電源系及び通信系に関する発表

発表はシステムの 1. 基礎について報告した後、
開発フェーズ 2. 初期（設計）・3. 中期（試験）・4. 後期（設計から運用まで）
の 4 フェーズに分類して報告を行う。

詳細は近日中に展開予定の案内本文参照のこと。

日程：3月18日（日） 午前中～夕方（詳細な時間は TBD）

場所：東京大学 本郷キャンパス 7号館（予定）

発表希望団体は情報共有の取組の運営準備メールアドレス（unison.satellite"at"gmail.com）（at→@）まで連絡のこと。

3.3. 次年度体制

次年度の運営体制は第四回の報告書[<http://www.unisec.jp/unison/event/111217.html>]を参照のこと。

4. 総括

本会議では、運営方法に関して意見交換を行い、3月に開催予定の発表会の企画を詳細に詰めた。
次回は2月末に東京大学 本郷キャンパスで開催予定である。

